



ケイ山田 おすすめのオールドローズ

(英国ピーター・ビールズ社から直輸入のクラシックローズ)

S【夏咲】 CG【小さなつる】 N【北向OK】 R【返咲】 W【林の中でまとめ植えに良い】 +【耐陰性】
 C【連続咲】 P【痩せた土でも】 T【強健で木の枝に這わすのに良い】 G【グラウンドカバー】 H【生垣向き】
 SB【支柱でシュラブとしても育つ】 TB【鉢植えに良い】 F【ローズヒップ】 A【秋の葉が良い】

2020年 おすすめバラ苗		コメント	系統	性質
	Roseaie de l'Hay (ローザリー デルヘイ) 1916年 180×150 cm	横に広がるシュラブ。大輪で深紅色から紫色のゆったりした八重咲きの花が大きなスプレー状に咲く。香りがする。秋の色がよい。RHS認定AGM受賞の逸品。	ルゴサ	R,W,P,H,+,A
	Rosa glauca (ロサ グラウカ) 1830年 180×150 cm	小輪の一重咲きで淡いピンク色。濃い紫色がかかった灰色の葉がユニーク。優良な実。素晴らしい生垣になる。RHS認定AGM受賞の逸品。	ロサルブリフォリア	S,W,P,H,F,+
	Rosa moyesii geranium (ロサ モエジーゼラニウム) 1938年 240×150 cm	まばゆい程の赤花。実がオレンジレッドで装飾的。日陰でも耐える。早朝の朝日に照り映える姿は実に壮観。RHS認定AGM受賞の逸品。	スピーシーズ	S,CG,W,P,F,+
	Comte de Chambord (コントゥ デシャボール) 1860年 90×60 cm	丈夫な直立性ブッシュ。非常に香りのよいピンク系ライラック色の多弁平咲き。連続咲き。傑出した品種。鉢植えに最適。RHS認定AGM受賞の逸品。	ポートルンド	C,TB,P,H
	Barakura (バラクラ) 1998年 180×150 cm	バラクラの名を冠したグラウンドカバーローズ。ソフトなパステル調のピンク。夏の間大きな房になり返り咲く。葉も美しく芳香性も楽しめる。	プロカベント	C,G,R,TB
	Louise Odier (ルイス オディエ) 1851年 120×120 cm	完全八重。明るいローズピンクで椿のような花。強健で自由咲き性。	ブルボン	C,H,+
	Rosa elegantula persetosa (ロサ エレガンテュラ ペルセトーサ) 1914年 150×150 cm	魅力的なシュラブでシダのような葉で秋には紫色と深紅色に変わる。小輪でライラックピンクの花、実の色はあかりオレンジレッド。	スピーシーズ	S,G,W,P,F,+,A
	St Ethelburga (セントエセルバーガ) 2003年 120×90 cm	とても香りの良いオールドファッションスタイルのバラ。連続咲きで強健種。鉢植えにも良い。	モダンシュラブ	C,TB,P,H
	Sandringham (サンドリンガム) 2016年 150×120 cm	サンドリンガムフラワーショウで、ケイト妃に選ばれたバラ。ミディアムサイズのブッシュローズで完全なダブルピンク、強い芳香性で返り咲く。	モダンシュラブ	R,TB,CG,+
	Paul's Himalayan Musk (ポールズヒマラヤムスク) 19世紀後半 750×360 cm	よく繁茂するつるバラ。たくさんの小輪のソフトピンクの花が房に咲く。芳香性、耐陰性で、木の枝に這わせるのに理想的。RHS認定AGM受賞の逸品。	モスカータ	S,G,P,N,+,T
	Rambling Rector (ランブリング レクター) 不明 750×450 cm	別名シェークスピアムスク。葉がよく茂り、樹の勢いが良い。半八重咲きの白い花の房が厚く覆う。古い品種。木の枝に這わせても良い。RHS認定AGM受賞の逸品。	モスカータ	S,P,N,+,T
	kiftsgate (キフツゲート) 1830年 180×150 cm	香りのあるクリーミーホワイトの花が一面に咲く。RHS(王立園芸協会)認定、AGM(ガーデンメリットアワード)受賞。秋の実が可愛い。痩せ土で育つ。	フィリペス	S,P,F,+,T,A